

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

| | |
|-------|-------------------|
| 制作団体名 | 株式会社アート・メディア・オフィス |
| 公演団体名 | 邦楽グループ「玉手箱」 |

| 内容 |
|--|
| <p>※本公演では玉手箱のキャストと一緒に、児童・生徒と「さくら」の合同演奏をします。</p> <p>※児童・生徒体験用の楽器(箏 20 面・三絃 10 丁・尺八 20 管)と付属品(爪・撥・譜面台)を当方が学校に運び入れます。学校側で楽器の用意は必要ありません。</p> <p>※それぞれの楽器がどのような仕組みになっているのか、琴柱はどのように立てるのか、箏や三絃はどのように調絃をするのか、実際に楽器に触れて体験します。</p> <p>※箏を弾きます。全員琴爪を使用します。</p> <p>※三絃を弾きます。全員撥を持って正しい姿勢で音を出します。</p> <p>※尺八を吹きます。全員が鳴らせるよう、音の出る場所を探します。</p> <p>※楽譜の読み方を学習して、合同演奏曲「さくら」の練習をします。</p> <p>※本公演での「さくら」の参加希望者を 10 人決定します。(児童数の多い学校で、希望者が多い場合は、「さくら」演奏 2 回実施可)</p> |

| タイムスケジュール (標準) |
|--|
| <p>※ワークショップの約 1 時間半前に学校入り楽器搬入、セッティング、担当先生と打合せ。</p> <p>※参加児童・生徒とのワークショップ授業。</p> <p>※ワークショップ後、本公演の打合せ、後片付けで約 1 時間後に学校退出。</p> |

| 派遣者数 |
|---|
| ※東京芸術大学邦楽科卒の指導者5名と、楽器運搬スタッフ、ステージマネージャーの計7名編成。 |

| 学校における事前指導 |
|---|
| <p>※事前指導は必要ありません。</p> <p>※「さくら」の楽譜と「邦楽入門」の資料を事前に担当先生宛に送付致しますので、当日の参加児童・生徒分のコピーをして、ワークショップ直前に配布をお願い致します。</p> <p>※楽器に直接触れたり吹いたりしますので、授業前には手洗い・うがいのご指導と、参加児童分の除菌シートのご用意をお願い致します。</p> |

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

| | |
|-------|-------------------|
| 制作団体名 | 株式会社アート・メディア・オフィス |
| 公演団体名 | 邦楽グループ「玉手箱」 |

| 演目 |
|---|
| 邦楽入門コンサート「日本の音をもとめて」～古典から現代への伝統～ |
| ① 六段調 |
| ② 鹿の遠音 |
| ③ 琵琶 |
| ④ 春の海 |
| ⑤ 合同演奏さくら～みんなで合奏してみよう |
| ⑥ 雪ものがたり～朗読入り～ ※又は「海鳴り」 |
| ⑦バロック風「日本の四季より」 ※又は「ワールド・トリップ！」 公演時間(90分) |

| 派遣者数 |
|--|
| ※東京芸術大学邦楽科卒の箏・十七絃・三絃・琵琶・尺八の演奏者 5 名と、 楽器運搬・音響・ステージマネージャースタッフの計 8 名 |

| タイムスケジュール (標準) |
|----------------------------|
| ※本公演開演の約 2 時間前に学校入り |
| ※楽器機材搬入、セッティング、リハーサル(1時間) |
| ※担当先生と進行打合せ(10 分) |
| ※衣装着替え(30 分) |
| ※合同演奏代表児童・生徒の練習(15 分～20 分) |
| ※公演(90 分) |
| ※公演後約 1~2 時間以内で後片付け、学校退出 |

| 実施校への協力依頼人員 |
|---|
| ※公演開始前に合同演奏代表の児童・生徒の練習を行いますので、集合させて下さい。 |

演目解説

- ① 六段調～箏曲の祖、八橋検校の作曲で日本最古の楽曲とされる学校教材曲。
- ② 鹿の遠音～琴古流尺八本曲、不思議と心穏やかになる。学校教材曲。
- ③ 琵琶～琵琶古曲の「祇園精舎」を迫力の歌語りで演奏。
- ④ 春の海～近代箏曲家で、十七絃考案者である宮城道雄の有名な曲。
- ⑤ さくら合奏発表～限られた練習の中、一生懸命の発表に拍手喝采！
- ⑥ 雪ものがたり～厳冬の東北地方の悲しい物語。和楽器の響きが感動的な作品。
※又は「海鳴り」は石井由希子作曲で、三絃と十七絃の二重奏曲。
- ⑦ バロック風「日本の四季より」～季節の曲を選択して演奏。
※又は「ワールド・トリップ！」は世界各地の有名な民謡等を演奏。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ※司会進行が演奏者とともに1曲ごとにお話しをし、日本に古くから伝承されてきた芸術を、身近に親しみやすく感じてもらえるよう解説します。
- ※ワークショップに参加した児童・生徒と共に「さくら」の合奏を全校一体となって演奏できるよう、楽器のローテーション等、スムーズに指導していきます。

児童生徒とのふれあい

- ※楽器解説、質問コーナーなど、児童・生徒への問いかけもします。
- ※校歌演奏等、リクエストにもお応え致します。